

<しまもとバンブークラブ設立趣意書>

現代社会では少子高齢化がすすみ、それに伴って地域社会内のコミュニケーションが不足し、地域でのつながりが希薄になりつつあります。世代を超えた交流の場、いわゆる「井戸端会議」もあまりみかけなくなりました。また生活環境の変化によって体を動かすことが少なくなっていることも指摘されています。

今後も活力ある町を創っていくには、生涯にわたって地域の誰もがスポーツ活動や文化活動を楽しむことができる環境を住民自らが築いていき、出会いやふれあいのある町をお互いわかちあい喜びあうことが大切です。年長者の方が生き甲斐を持ち、ここに住んでいてよかったと思える町、また将来を担う子ども達が心身ともに元気できちんと自分の居場所を持ちいつも素直な笑顔をみせる町、そして世代を超えた交流を通じて、人と人との温かいふれあいやつながりができる町、そんなふるさとしまもとを創っていきたいと願っています。

このような趣旨のもと、我々は、地域全体で、子ども達から年長者まで生涯にわたってスポーツや文化活動を楽しむことができる環境づくりに努めていきたいと考えます。スポーツや文化活動に対して気軽に「する、みる、ささえる」かわりを持つことができる、地域に根ざした息の長いクラブをめざします。

我々は、ここに「温かい人づくり、まちづくり、ふるさとづくり」をモットーに、島本町内のスポーツ施設・文化施設・小中学校等を活動の中心とした島本町総合型地域スポーツクラブ「しまもとバンブークラブ」の設立を宣言いたします。

自然豊かな島本ならではの利点、小さい町だからこそできる柔軟性をいかしたクラブをつくっていきたいと思います。

平成 19 年 2 月 25 日

「しまもとバンブークラブ」設立準備委員会
委員長 筒水 憲治